

平成 31 年度

< 言語聴覚学科 > 入学試験問題

小 論 文

(注意)

- 1 係員の指示があるまで、問題用紙及び解答用紙に触れないで下さい。
- 2 問題は 2 頁～4 頁に印刷されています。
- 3 解答用紙に氏名、受験番号を記入して下さい。
- 4 机の上には鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、時計（計算機能のついていないものに限る）、受験票以外は置かないで下さい。
- 5 受験票は番号札の手前に置いて下さい。
- 6 マスクを着用している者は、試験官が本人を確認する間、マスクを外して下さい。
- 7 ハンカチ、ティッシュペーパーを使用する者は、静かに挙手をして、係員の指示に従って下さい。
- 8 試験中の途中退室は認められません。ただし、気分が悪くなったり、トイレへ行きたくなった者は静かに挙手をして、係員の指示に従って下さい。
- 9 試験問題に関する質問は一切受け付けません。
- 10 試験終了後、試験問題は持ち帰って結構です。

(問題は次のページから始まる)

【問題文】

課題文は、ある保育士が体験したことを書いた文章です。これらをよく読み、あなた自身が感じたことや考えたことを800字以内で書きなさい。その際、課題文の内容を十分に踏まえながら、論旨がよくわかるように書くこと。また、解答用紙の「小論文タイトル」記入欄に、小論文の内容にふさわしいタイトルを書きなさい。

【課題文】

この文章は、著作権上の事情により公開できません。

この文章は、著作権上の事情により公開できません。

(鯨岡峻 「関係の中で人は生きる」 より)

(注) *フリー保育士：担任を持たずに複数のクラスに入ってサポートを行う保育士